



2026-2027 年度 会長方針・会長挨拶

裾野ロータリークラブ

2026-2027 年度 会長 西島 隆彦

2026-2027 年度、裾野ロータリークラブ会長を拝命いたしました。歴史と伝統ある本クラブの会長という大役を担うこととなり、その責任の重さを感じるとともに、会員の皆様とともに新たな一歩を踏み出せることに、大きな喜びと身の引き締まる思いであります。

本年度のスローガンを「伝統をつなぎ、未来へ」といたしました。

裾野ロータリークラブは、これまで多くの先輩方が長年にわたり築き上げてこられた奉仕の精神、友情、そして地域からの信頼によって支えられてきました。その歴史と伝統は、私たちにとってかけがえのない財産です。私たちは、その大切な財産を受け継ぎ、さらに次の世代へとつないでいかなければなりません。そのためには、今まで培ってきた伝統を守るだけでなく、新たな仲間を迎え入れ、時代に合った魅力あるクラブづくりを進めていくことが必要であると考えております。

そこで、本年度は会員拡充を最重要課題として真剣に取り組んでまいります。一人でも多くの方にロータリーの魅力と奉仕の喜びを知っていただき、新たな仲間とともに、持続可能で活力あるクラブを築いていきたいと思っております。

また、本年度は、地区補助金事業として裾野駅西公園への時計の寄贈を予定しております。さらに福祉まつりへの出店参加、ポリオ撲滅募金活動、クリスマス家族会の開催、他クラブとの交流などを通じて、地域とのつながりを深め、会員相互の親睦と友情をより一層育んでまいります。

ロータリーの力は、一人ひとりの力が集まり、互いを尊重し支え合うことで大きな力となります。先輩方が築かれた伝統を大切に受け継ぎながら、会員全員が主役となり、笑顔あふれる魅力ある裾野ロータリークラブを皆様とともに作り上げていきたいと思っております。

一年間、皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げ、2026-2027 年度会長としてのご挨拶とさせていただきます。

年度方針

先輩方が築き上げてこられた歴史と伝統を大切に継承しながら新たな仲間を迎え入れ、地域社会から必要とされる魅力あるクラブづくりを進める。奉仕活動を通じて地域とのつながりを深め、会員同士の友情と親睦を育み、次世代へと続く持続可能なクラブ運営を目指す。

- ・ 会員拡充の推進
- ・ 地区補助金事業（裾野駅西公園への時計の寄贈）の実施
- ・ 福祉まつりへの出店参加による地域貢献
- ・ ポリオ撲滅募金活動の推進
- ・ クリスマス家族会の開催による親睦の深化
- ・ 他クラブとの交流促進
- ・ 魅力あるクラブづくりと会員の参加意識向上